

所 管	商工観光部観光交流課		
担 当	伊藤	問い合わせ	0573-26-6830
所 管	恵那の里次米みのり祭実行委員会		
担 当	大嶋	問い合わせ	090-6081-9387

報 道 機 関 各位

恵那の里「次米」お田植え祭の開催について

恵那の里次米（すきまい）みのりまつり実行委員会では、奈良県明日香村の飛鳥池遺跡で見つかった木簡に、677（天武6）年に恵那産の米が「次米」として朝廷に献上されたことが記されていたことにちなみ、「恵那の里次米みのりまつり」を実施しています。

「恵那の里次米みのりまつり」の一連の行事のうち、下記のとおりお田植え祭を開催しますので、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

取材にお越しの際は、来賓用駐車場をご利用ください。

記

1. 日 時 令和7年5月17日（土曜日）午前10時から11時30分
 ※少雨決行
2. 場 所 次米斎田（恵那市長島町正家円通寺横）
 （駐車場：円通寺前駐車場 恵那市長島町正家 265 番地 1）
3. 内 容 午前10時 神事、山車・資料館展示、お米の広場
 午前10時半 お田植え
 ※岩村城女太鼓や三味線、田植え唄に合わせ、
 早乙女姿の女性がお田植え踊りを披露します。
 水田では、手植えで稲の苗を植えられます。
 午前11時半 お田植え終了
 正午 お米の広場終了
4. 参加者 恵那の里次米みのりまつり実行委員会役員、地元小・中学生
 など（合計約300人）



5. みどころ

恵那の里「次米」事業が始まって14回目の開催です。色鮮やかな早乙女姿の女性による田植えは水田に映え、写真撮影にお薦めです。

お米の広場では、五平餅、朴葉寿司、よもぎ大福、からすみ、パカン煎餅、甘酒など「お米のおいしいもの」が大集合します。

6. 今後のスケジュール

抜き穂祭	9月20日（土曜日）	次米斎田	恵那市長島町正家
献納行列	9月27日（土曜日）	みのじのみのり祭	恵那駅前
お米の楽市	9月28日（日曜日）	みのじのみのり祭	恵那駅前
次米献納	10月8日（水曜日）	奈良薬師寺	奈良県奈良市
	10月9日（木曜日）	天武天皇陵	奈良県明日香村

7. 主 催 恵那の里次米みのりまつり実行委員会

歌って、踊って伝える恵那のお米物語

次米みのり祭
第一幕

恵那の里 次米お田植え祭

お田植え儀式とお米の祭典

お米の広場では
お米菓子や物品も
販売します!!

からすみ、五平餅、
パカンせんべい、
朴葉寿司、ゆず加工品、
焼き肉のたれ等々

令和7年

5月17日(土)

午前10時
開催!!

お田植え祭
入選写真作品

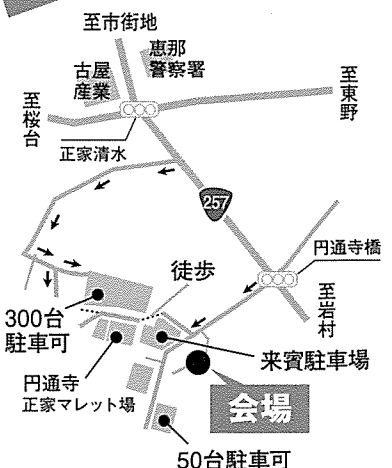


早く女で登場
歌と踊り!
お田植えの
早く女で登場



お祭りの
会場

長島町 正家斎田
(円通寺前)



※駐車台数には限りがございます。
また会場周辺は大変混雑しますので出来る限り
お乗り合わせでお越しください。

飛鳥時代のその昔、
都に献上されていた恵那のお米。
荷札木簡の発掘からわかった
恵那のお米の歴史物語を
お田植えの歌と踊りで
伝承していくお祭りです。

次米が当たる!

写真コンテストも開催!!

次米みのり祭[第一幕～第五幕]に
関する写真を募集致します!!



詳細は裏面をご覧ください

主催 恵那の里 次米みのり祭実行委員会 後援 ENAみのりのみのり祭実行委員会

共催 恵那市、恵那商工会議所、東美農農業協同組合、(一社)恵那市観光協会

助成 (公財)伊藤青少年育成奨学会、恵那市地域のまちづくり活動補助金、十六銀行、
恵那社会福祉事業協力会、岐阜信用金庫、(公財)とうしん地域振興協力基金、夢屋恵那店

協力 正家区

お問い合わせ窓口

恵那の里 次米みのり祭実行委員会
(恵那市役所 観光交流課内)

TEL 0573-26-6830

<http://www.ena-sukimai.com>

恵奈の里 次米みのり祭

テーマは「祭り・振る舞い・伝承」

いにしえより恵那は豊かな水と土に恵まれ、米作りが盛んでした。奈良県明日香村にある飛鳥池遺跡で発見された木簡には、677(天武6)年に恵那産の米が次米として朝廷に献上されていたことが記されています。

また、当時の都から強い影響を受けて造営された「正家廃寺」の存在など、東国支配の要所として朝廷がこの地を重んじていたことが伺えます。

そして、毎年9月に開催される「みのりのみのり祭」のなかで“みのり”のシンボルともいえる“お米”をテーマにしたイベントを開催。「米の収穫」を通じて、地域の再発見と次世代へ歴史・文化の伝承を行っていきます。

天武天皇の御宇に
次米の歴史を
語り継ぐ

すきまい

次米とは…

天皇が全ての神々にささげて収穫を感謝する祭事に使用する米のこと。
この神事は重要な儀式とされていました。



「写真コンテスト」応募募集!

次米みのり祭[第一幕～第五幕]に関する写真を募集致します!!

【応募期限】令和7年10月10日(金)～10月17日(金)

【提出形式】jpg形式データをUSBメモリにて、「題名_氏名」をファイル名にして提出。お一人様2点まで。
※ファイル名が不備の場合は受付できません。

【提出先】恵那市役所内長島振興室(恵那市役所 北庁舎内)

【入選発表】令和7年10月24日(金)

【賞品】最優秀賞1点、優秀賞5点にはそれぞれ次米5kgと表彰状

【備考】・入選者には本人宛に直接通知します。
・入選作は東美濃農業祭にて展示(予定)します。
・著作権は実行委員会に帰属します。

第五幕までのご紹介

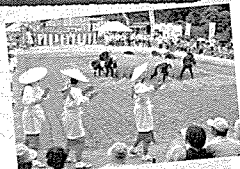
第一幕

恵奈の里 次米お田植え祭 5/17(土)

第二幕

恵奈の里 次米抜き穂祭 9/20(土)

早乙女たちが次米みのり音頭に合わせて踊り、男衆がたわわに実った稲穂を刈り取ります。歌って踊って、秋の収穫に感謝しながら喜びを表します。



第三幕

恵奈の次米献納行列 9/27(土)
(ENAみのりのみのり祭第1日目)

“抜き穂祭”で収穫された新穀を次米として、郡の長官・評督(こおりのかみ)に献納するシーンを再現。古代装束姿で白馬に乗った阿利麻と従者、次米の旗を先頭に新穀を積んだ山車を里人60人が引き、次米みのり音頭に合わせて踊り子が踊ります。



第四幕

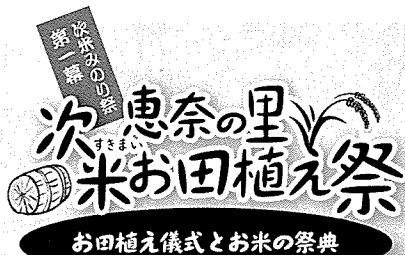
お米の楽市 9/28(日)
(ENAみのりのみのり祭2日目)

お米をテーマにしたブースを出展させます。

第五幕

恵奈の里から次米を 10/8(水)
奈良・明日香に献納 9(木)

毎年薬師寺(奈良市西ノ京町)が一山を上げて、686(朱鳥元)年の9/9(旧暦)に崩御した天武天皇を供養する法要「天武忌」を薬師寺の前庭で行います。この日に併せて恵奈の次米を天武天皇陵と薬師寺に献納します。



会場配置図

配置や展示内容は当日変更になる場合がありますのでご了承ください。

恵奈の里
次米お田植えまつり



販売・実演内容

- からすみ
- 五平餅
- パカンせんべい
- 朴葉寿司
- ゆず加工品
- 焼き肉のたれ



お問い合わせ

恵奈の里 次米みのり祭実行委員会(恵那市役所 観光交流課内)

TEL 0573-26-6830